

深掘り！ 保険用語

< 62 >



株式会社ウインライフ

小野 力

<E-mail>

tsutomu_ono@maia.eonet.ne.jp

人がしがみついたまま発車し死亡

自動車保険対人賠償の有無責任は？

前回に続いて、「故意」くなり、乗用車を発進させた。Dは転倒し死亡し、CはDがケガをするに...
【事例】 Cが乗用車を発進させた。Dは転倒し死亡し、CはDがケガをするに...
 先ほどトランプと... 考えたが、死亡するとは...
 入の自動車保険対人賠償... ありは故意責任に該当す...
 がみついていた。Cは... の有無責任はどうか？

最高裁が死亡は免責に該当しないと判断

ん。しかし、Cが意図し設定することで原因行為...
 結果にまで故意免責の効... 必要だとする。CはD...
 果が及ぶのかについて学... 原因行為とDの死亡に相...
 説は分かれていて、原因行為とDの死亡に相...
 《原因行為説》原因行為... 賠償責任は免責となり...
 に故意があれば、そこか... 賠償責任は免責となり...
 ら発生した相当因果関係... 賠償責任は免責となり...
 の範囲内にある損害は免... 賠償責任は免責となり...
 責とする。Cの死亡が相... 賠償責任は免責となり...
 為とDの死亡が相当因果... 賠償責任は免責となり...
 関係にある場合は免責... 賠償責任は免責となり...
 となり。多数説です。原因行為とDの死亡に高...
 《蓋然性説》原因行為と... 賠償責任は免責となり...
 発生損害との間に高度の... 賠償責任は免責となり...
 蓋然性があるかどうかで... 賠償責任は免責となり...
 判断する。高度の蓋然... 賠償責任は免責となり...
 性という高いハードルを... 賠償責任は免責となり...
 現実に「空気が」と考... 賠償責任は免責となり...
 しようと、超額な空気が... 賠償責任は免責となり...
 ってしまう。が、魔法... 賠償責任は免責となり...
 のアイテムを受け取った... 賠償責任は免責となり...
 見せる、「子供の笑顔代」と... 賠償責任は免責となり...
 考えた、決して高くない... 賠償責任は免責となり...
 思うのです。夢の国の風船は... 賠償責任は免責となり...
 空気がなく、子供の笑顔... 賠償責任は免責となり...
 売っているのです。... 賠償責任は免責となり...
 私の大好きな「本」も... 賠償責任は免責となり...
 例です。「本」は文章が印刷... 賠償責任は免責となり...
 された紙を売っているわけ... 賠償責任は免責となり...
 はなく、「参考になった」と... 賠償責任は免責となり...
 か、「やってみよう」行動を... 賠償責任は免責となり...
 促すような、エピソードや... 賠償責任は免責となり...
 ウハウ、気づきなどを売... 賠償責任は免責となり...
 ています。... 賠償責任は免責となり...
 高級時計も同じです。10... 賠償責任は免責となり...
 0円の時計も1億円の時計... 賠償責任は免責となり...
 も、その機能にさほどの優劣... 賠償責任は免責となり...
 はありません。それでも高級... 賠償責任は免責となり...
 な時計を購入する理由は、優... 賠償責任は免責となり...
 越感や自己満足です。時... 賠償責任は免責となり...
 間を見るという機能だけ、... 賠償責任は免責となり...
 高いお金を払うわけではあり... 賠償責任は免責となり...
 採用し、Dの死亡につ... 賠償責任は免責となり...
 て免責に該当するとして... 賠償責任は免責となり...
 いました。... 賠償責任は免責となり...
 最高裁は結論だけを見... 賠償責任は免責となり...
 ると思えますが、この... 賠償責任は免責となり...
 論点に対して直接触れる... 賠償責任は免責となり...
 ことはせず原審と逆の判... 賠償責任は免責となり...
 断をしています。最高裁... 賠償責任は免責となり...
 は特定の学説を採用しな... 賠償責任は免責となり...
 いことで、事実ごとにそ... 賠償責任は免責となり...
 の実態に応じた判断を行... 賠償責任は免責となり...
 う柔軟性を持たせたのだ... 賠償責任は免責となり...
 とも考えられます。... 賠償責任は免責となり...
 確かに原審だと、自ら... 賠償責任は免責となり...
 意図した以上の重大な結... 賠償責任は免責となり...
 果(Dの死亡)まで免責... 賠償責任は免責となり...
 とされるのはCにとって... 賠償責任は免責となり...
 は酷だと感じます。また... 賠償責任は免責となり...
 Dの死亡について免責と... 賠償責任は免責となり...
 されることで被害者保護... 賠償責任は免責となり...
 という賠償責任保険の機... 賠償責任は免責となり...
 能が発揮されなくなると... 賠償責任は免責となり...
 しまいます。最高裁はこ... 賠償責任は免責となり...
 れらを勘案して、現実的... 賠償責任は免責となり...
 かつ妥当な結論を導き出... 賠償責任は免責となり...
 したのだと思います。... 賠償責任は免責となり...
 この最高裁判決によ... 賠償責任は免責となり...
 て故意免責の解釈につ... 賠償責任は免責となり...
 いて一定の指針は明らか... 賠償責任は免責となり...
 になりました。しかし、未... 賠償責任は免責となり...
 解決の論点もあります。... 賠償責任は免責となり...
 ①意図していたより重い... 賠償責任は免責となり...
 ケガを負った場合や後遺... 賠償責任は免責となり...
 障害の場合はどうか？... 賠償責任は免責となり...
 また、後遺障害の軽重で... 賠償責任は免責となり...
 判断は分かれるのか？... 賠償責任は免責となり...
 ②賠償責任保険以外の物... 賠償責任は免責となり...
 保険や傷害保険でも同様... 賠償責任は免責となり...
 の判断基準が通用するの... 賠償責任は免責となり...
 か？ ③Dが治療後に死... 賠償責任は免責となり...
 亡した場合に治療費や休... 賠償責任は免責となり...
 業等の損害についてはど... 賠償責任は免責となり...
 うなるのか？

人が買うのは商品ではなく...

「デイズニランドは夢の国」。訪れた人は、時間も現実も忘れてしまう魔法の世界。老若男女に愛され、何度のリピートしても「夢の国モラル」は、多くのビジネス書を生み出すほど、究極のモデルとされています。皆様の中にも、魔法にかかっている方もいるのでは？ 私も先日、この夢の国を訪れて、魔法にかかっていたまいました。その日はよく晴れ、3月としては気温も高く、最高の行楽日和。私たち家族と弟家族の総勢7名、一番下の甥っ子が4歳なので、アトラクションに乗るといっても、雰囲気存分に楽しむという、夢の国体験でした。

パレードや雰囲気存分に楽しむ、すっかり魔法にかかった4歳の甥っ子。さまざまな魔法のアイテムをGETしようとして、おやさんにねだりま

現実的に「空気が」と考... 賠償責任は免責となり...
 しようと、超額な空気が... 賠償責任は免責となり...
 ってしまう。が、魔法... 賠償責任は免責となり...
 のアイテムを受け取った... 賠償責任は免責となり...
 見せる、「子供の笑顔代」と... 賠償責任は免責となり...
 考えた、決して高くない... 賠償責任は免責となり...
 思うのです。夢の国の風船は... 賠償責任は免責となり...
 空気がなく、子供の笑顔... 賠償責任は免責となり...
 売っているのです。... 賠償責任は免責となり...
 私の大好きな「本」も... 賠償責任は免責となり...
 例です。「本」は文章が印刷... 賠償責任は免責となり...
 された紙を売っているわけ... 賠償責任は免責となり...
 はなく、「参考になった」と... 賠償責任は免責となり...
 か、「やってみよう」行動を... 賠償責任は免責となり...
 促すような、エピソードや... 賠償責任は免責となり...
 ウハウ、気づきなどを売... 賠償責任は免責となり...
 ています。... 賠償責任は免責となり...
 高級時計も同じです。10... 賠償責任は免責となり...
 0円の時計も1億円の時計... 賠償責任は免責となり...
 も、その機能にさほどの優劣... 賠償責任は免責となり...
 はありません。それでも高級... 賠償責任は免責となり...
 な時計を購入する理由は、優... 賠償責任は免責となり...
 越感や自己満足です。時... 賠償責任は免責となり...
 間を見るという機能だけ、... 賠償責任は免責となり...
 高いお金を払うわけではあり... 賠償責任は免責となり...
 『これから伸びるのは、損保系』

営業素人からTOTへ！
真似して伸びる 暗記営業のススメ
 有限会社ミライズ 片岡隆太 -62-
 問い合わせ先E-mail: info@mi-rise.com

奮闘！ 新米支社長

西川 新一 <76>

日増しに高度な内容に変貌を遂げた朝礼

人を育成することが組織が伸びる最大の要素

可能性があろうとも、部下たちを信じ、彼らに仕事を託し、管理職としてとっしりと待ち、部下が自責を受けとめることで成長につながる、組織にプラスのエネルギーを生み出すことを痛感した。

この3か月、部下の自主自立を促すために、これまで以上に朝礼に取る時間を長く設定し、過去実施していなかった試みとして上司が席を外し、部下たちだけの会話を待つ時間を設定し、自立する組織空間を演出した。

上記は、想像以上に上司の前では発言を控えた部下たちから、次々と自由闊達な意見が飛び交い、時折、上司目線では非効率・無駄・むらの多い会話と感ぜざるを得ない内容ながら、上司の私にはない若者ゆえのピュアで斬新な会話に満ち溢れていた。

そして、いつしか朝礼時上司として助言を控え、部下たちだけの朝礼とする運営が、日増しに高度な内容・積極性に満ちた内容に変貌を遂げていったのである。

改めて、この3か月間は、人を育成することが組織が伸びる最大の要素であり、組織の主役はすでに自分では、20・30代の若い世代なのだ痛感し、周囲に映る若者の日々自信に溢れていく顔色を拝見できることは管理職として、まさに感無量であり、人の成長の先にのみ組織の永続的成長が存在することを学んだのであった。

当年度の第1コーナーである6月末成績は、新メンバーの踏ん張りも前年度鍛えた若手総合型社員の営業力UPが着実な成績獲得につながり、当支社業績は売上面・利益面双方において順調な成績で幕を閉じた。

なかでも、当支社主要種目である掛け捨て商品売上業績は、追い風が吹き、2年前と真逆の「エリア内勝ち組支社」となり、周囲が驚くほどの好業績で第1四半期を終えた。

また、当支社長2年目となる今年は、過去の当支社低迷期とは異なり、これまでのようなトップダウンのみならず、一定期間成果が上がらなくとも、若い部下たちの自主性を重んじる手法で6月を乗り切り、強い組織、強い個人がともに成長を遂げることで、結果と過程両面に渡り支社2年目で最高の四半期を勝ち取った。

上記体制下、及第点大幅超過を見事果たした部下を見つけた時、改めて「部下を信頼し、組織成績が短期間で上げられない